



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる 笑顔

あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校

令和3年11月1日(月)第8号

「ようこそ反抗期、思春期！」と言える準備と環境づくりをしましょう！

反抗期や思春期の始まりの時期、長さなどは、男女差や個人差が大きく、10歳ごろに現れ始めます。それでは、障害のあるお子さんの場合はどうでしょうか？答えは、障害がある場合も同じです！本校においては、小学部高学年から中学部、高等部へと続きます。少し解説すると、精神や身体の発達とも深いかわりがあるので、これらがスローな場合は、それに伴い少し遅れることも多少長引くこともあるのです。身体面では、声変わりに象徴されるように、子供の体から大人の体への切り替えが急加速する時期で、それに伴い心理面においても大きな変化が起こります。反抗期や思春期は、よく「お年頃」といわれる時期に見られ、急速な身体の成長に戸惑うことに加え、ホルモンバランスの影響でイライラ等の気持ちが内面から沸き起こり、こうした状況を自己コントロールできない不安定な期間であるともいわれます。本校児童生徒においては、今までなかった発作が起きたり、大きな発作が出たりと発作そのものに大きな変化がみられる時期にも重なるので注意が必要です。また、この時期は、対人関係や社会性が急速に広がる時期でもあります。複雑な悩みや葛藤を抱えることも少なくなく、本人はもとより、とりわけ親御さんにとっても大変デリケートで、ストレスフルな時期となります。ただし、人間の成長発達には、欠かすことのできない大切な期間なので、本来は、「ようこそ反抗期、思春期！」として歓迎し、前向きに捉えることが理想です。振り返れば、保護者の皆様にも必ずあったはずですし、私などは、この間「風呂！飯（弁当）！小遣い！

（お金）」の3単語で親子関係を成立させておりましたので恥ずかしい限りですが、今では母への感謝でいっぱいです。



ここで、お考えいただきたいのは、本校の児童生徒のみならず、反抗期や思春期を迎える兄弟姉妹の存在です。物心ついたころから、障害のある兄弟姉妹がいることで、その感性は、非常に豊かで繊細です。家族が互いにかげがえのない存在であることや、親の愛情、家族、兄弟姉妹の助け合いや絆などを幼少のころからたくさん身近に感じてきています。そうしたことから、自分のことより障害のある兄弟姉妹の存在を優先することや親の苦労を必要以上に察しているのです。これ以上親に心配や負担をかけまいと、自分のことを後回しにしたり、家族に自分の気持ちを伝えずに我慢することを選択してしまうこともあります。障害のある兄弟姉妹がいることで、友達や家族にも言えない悩みもあるので、本人たちにとっては、本当に苦しい時期であることと思います。結果的に、反抗期や思春期にブレーキがかかり、これらが自分自身の内面に向けての攻撃になってしまうことや、必要以上に長く激しい反抗期や思春期になってしまうこともあるようです。



こうした状況を回避するためにも、家庭が変わらず居心地のいい場所であり、親や家族の愛情を実感できる場所であることが心の安定へとつながります。例えば、どんな悪送球でも受け止めてくれる親の存在があることで、安心して反抗することができ、やがては、自分の存在を認め、共感してくれたことへの感謝の気持ちが芽生え、親子関係や家族の絆が更に強まります。反抗期、思春期にさしかかった本校児童生徒、兄弟姉妹には「レットイットビー！」を、保護者ご自身には「ケセラセラ！」の合言葉がいいかもしれません。ちなみに、キーワードは「愛」です。「愛」という字の中心には「心」があります。「心のささくれ」にはやはり周囲の「癒してくれる心」の存在が必要です。また、これ以上保護者の皆様が頑張り過ぎることがないように、我が家の事情と抱え込まずに担任や学校関係者、専門家にお気軽に相談されることをおすすめします。

結びに、充実の秋に向け、2年ぶりに校外学習や修学旅行、ふじみっこ祭りなどの学習活動を再開することができました。保護者地域の皆様のご理解ご協力に心より感謝申し上げます。

校長 阿部 和彦

10月の取り組み

中学部修学旅行

15日(金)に中学部3年生4名が、修学旅行で「宮野園」と「三富今昔村」に行ってきました。当日は天候に恵まれ、秋らしい陽気の中で元気に活動することができました。宮野園では、茶摘み服に身を包み、お茶摘み体験や抹茶のラテアートなど、日ごろなかなかできない貴重な体験をすることができました。今昔村では、アスレチックや輪投げ、ツリーハウスやアーシング体験など、様々な屋外活動の中から、自分が取り組みたいものを選び、友達と楽しく活動することができました。また、昨年度から授業で取り組んでいる買い物学習を生かし、買い物を行うことができました。1000円のお小遣いで何が買えるかを、電卓を片手に真剣な眼差しで考えているのが印象的でした。



情報あれこれ

- ・ 月 日 () に予定されている中学部授業参観の時間を変更します。先日配布した時間は の開催予定でしたが、に変更します。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のために、自粛していた「歯みがき」を11月8日(月)より、段階的に再開します。つきましては、歯ブラシ・コップの準備をお願いします。歯みがきが「自分」または「言葉かけ」のできる児童生徒は自分で行い、仕上げみがきに関しては、お子さんの様子にあわせて、適宜行っていきます。

ふじみっこ祭りへの道のり

28日に中学部、29日に小学部のふじみっこ祭りが開催されました。こちらの様子は、11月5日に行われる高等部のものと合わせて次号で紹介します。本号では、本番までの写真を掲載します。

小学部のテーマは「ふじとくオリンピック」。各クラス、様々な種目を題材に演技が繰り広げられました。



ポスター貼り

動画撮影



シュート練習

中学部のテーマは「チャレンジ」。1人1人が日々取り組んできたことをもとにパフォーマンス発表を行いました。



ダンス練習



壁画作り



おそろいTシャツ

高等部のテーマは「SDGs～未来の世界のために私たちができること～」です。総合的な探究の時間にSDGsについて調べてきたことを中心に、各クラスの色を出しながら発表します。



背景画作成



垂れ幕作成